

NANIWA47号

西日本の仲間は 1/26 に浜松支店行動要請にいきました。朝から浜松駅頭にてビラをまきました。地域の仲間が多数応援に駆けつけてくれました。本当にありがとうございました。全体で 35 名にもなりました。地方都市ではビラの関心も強く、また、よく読んで頂き、たちどまり感想を言ってくれます。どんどん続けていきましょう。

行動の様子

行動参加者は昼から 60 名近くになりました。浜松支店の対応は、案の定「建物内へ入らせない」というものでした。支店長でない代理者がいつも待っていますが名刺も出しませんでした。5 名から 6 名が壁を作り、最近では警察や、ガードマンを呼んだりしています。押し問答でのやりとりも、「本社で話していることですので本社としてください。」など、どの支店でも判で押したような対応です。しかし、こちらの「本社の誰の指示なのか？ RA 支援室なのか？ 露口氏なのか？」との矢継ぎ早の質問に、今回、支店は**本社 RA 支援室大塚氏の指示**だということを明らかにしました。やはり、全国津々浦々本社から指示が出ていたことがこの不誠実な対応に結びついていたことがわかりました。団交でみせる柔和な笑顔の裏側には、全国に指示を徹底する冷たい指揮命令系統あることが判明し、驚かされました。私たちも、引き締めて闘いきること、また、ひとりたりとも、気の緩みのないよう、相手は日動経営ではない東海経営だということをもう一度お互い確認しあいましょう。

私たちはそこに働く仲間がいる限りとことん闘い守っていきます。

-----追伸-----

・次回から要請行動の方法や全体の流れについて

もっと効果的な取りくみはないかを考え、実践していきます。

近々...また、仲間のいる支店へお伺いします。

題名 「浜松支店行動の一日」...ビデオ貸し出し中、支部まで。

不誠実な対応や「本社指示」という発言の証がうかがえます。ぜひ職場単位で見てください。

ひとりはみんなのために みんなはひとりのために

全損保日動外勤支部大阪分会